

第 44 回
全国特別支援教育センター協議会
研究協議会（青森県大会）

子供の学びをつなぐ特別支援教育

聴 取 事 項 集 録

全体発表・協議

「特別支援教育における学びをつなぐ I C T 活用」

期日 令和 2 年 1 0 月 3 0 日（金）
主催 全国特別支援教育センター協議会
主管 青森県総合学校教育センター
後援 文 部 科 学 省
青 森 県 教 育 委 員 会

目 次

調査事項の集約結果	2
各機関の取組状況一覧	8
各機関の調査票	9

【調査対象60機関】（機関番号順に掲載）

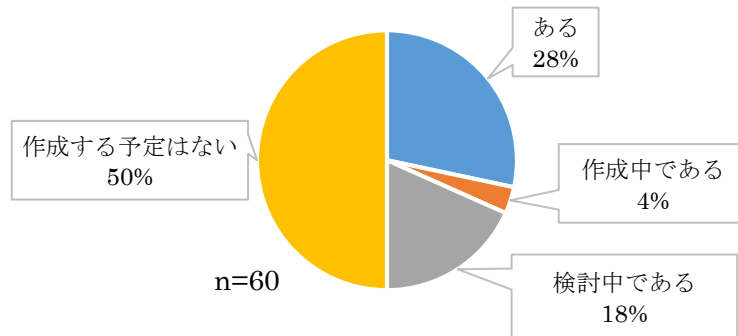
2 北海道立特別支援教育センター	33 島根県教育センター
3 青森県総合学校教育センター	34 岡山県総合教育センター
4 岩手県立総合教育センター	35 広島県立教育センター
5 宮城県総合教育センター	36 やまぐち総合教育支援センター
6 秋田県総合教育センター	37 徳島県立総合教育センター
7 山形県教育センター	38 香川県教育センター
8 福島県特別支援教育センター	39 愛媛県総合教育センター
9 茨城県教育研修センター	40 高知県教育センター
10 栃木県総合教育センター	41 福岡県教育センター
11 群馬県総合教育センター	42 佐賀県教育センター
12 埼玉県立総合教育センター	43 長崎県教育センター
13 千葉県総合教育センター	44 熊本県立教育センター
14 東京都教職員研修センター	45 大分県教育センター
15 神奈川県立総合教育センター	46 宮崎県教育研修センター
16 新潟県立教育センター	47 鹿児島県総合教育センター
17 富山県総合教育センター	48 沖縄県立総合教育センター
18 石川県教員総合研修センター	49 千葉市養護教育センター
19 福井県特別支援教育センター	50 川崎市総合教育センター
20 山梨県総合教育センター	51 横浜市特別支援教育総合センター
21 長野県総合教育センター	52 名古屋市教育センター
22 岐阜県総合教育センター	53 京都市総合教育センター
23 静岡県総合教育センター	（京都市教育委員会総合育成支援課）
24 愛知県総合教育センター	54 大阪市教育委員会事務局指導部
25 三重県教育委員会事務局	インクルーシブ教育推進室
26 滋賀県総合教育センター	55 広島市教育センター
27 京都府総合教育センター	56 北九州市立特別支援教育相談センター
28 大阪府教育センター	57 福岡市教育委員会発達教育センター
29 兵庫県立特別支援教育センター	58 静岡市特別支援教育センター
30 奈良県立教育研究所	59 浜松市教育総合支援センター
31 和歌山県教育センター学びの丘	60 新潟市立総合教育センター
32 鳥取県教育センター	61 相模原市教育センター

※ 機関番号1 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所は、調査対象としていない。

聴取事項の集約結果

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

(1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無



(2) 学習コンテンツの具体的な内容

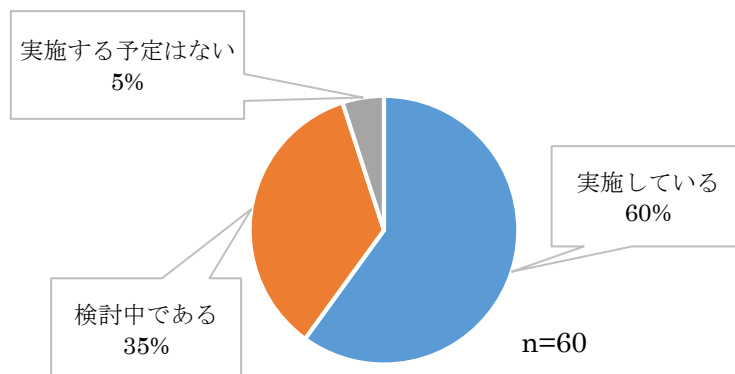
- ・ことばの教室タブレット用 Web アプリ「ことたぶ」
- ・学びの準備体操～あなたの苦手を「できる」にかえる～（学習や生活で「困り感」のある子供たちが活用できる動画やプリント）
- ・ひらがなの書き順を学ぶ動画
- ・「歩く姿勢を見直そう」歩く姿勢を整える簡単な体操を動画で紹介
- ・学習上つまずきやすい単元をスモールステップで構成したプリント教材（法政大学島宗理教授監修）「たすのかな・ひくのかな」「時計」「割り算」「割合」 他

(3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていること

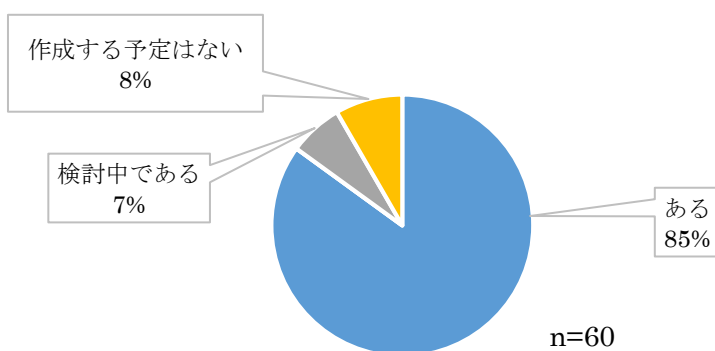
- ・児童生徒個々の実態が大きく異なるため、対象児童生徒の設定が困難。様々な児童生徒が使えるコンテンツを作成することが困難。
- ・教職員の学習コンテンツ作成に関する知識や技能が十分ではないこと。
- ・既存のコンテンツを適宜アップデートしていくこと。
- ・公共機関が発信する学習コンテンツとして相応しく公平性や信頼性を担保できることを考慮すると、作成が非常に厳しい。また、他機関が作成したものを紹介する場合であっても、同様である。
- ・当センターのホームページにはないが、児童生徒向けのコンテンツは県教育委員会のホームページで一括して掲載している。
- ・無料の高機能のアプリが多数あり、児童生徒一人一人の実態に即したものを簡単に選択して利用できる。そのような環境の中で、児童生徒のニーズに合ったコンテンツを生み出すことは難しい。
- ・問題の作成に膨大な時間がかかる。
- ・著作権に触れないイラストや音楽を探すことが困難。
- ・児童のみで操作することができる学習コンテンツの作成が難しい。 他

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

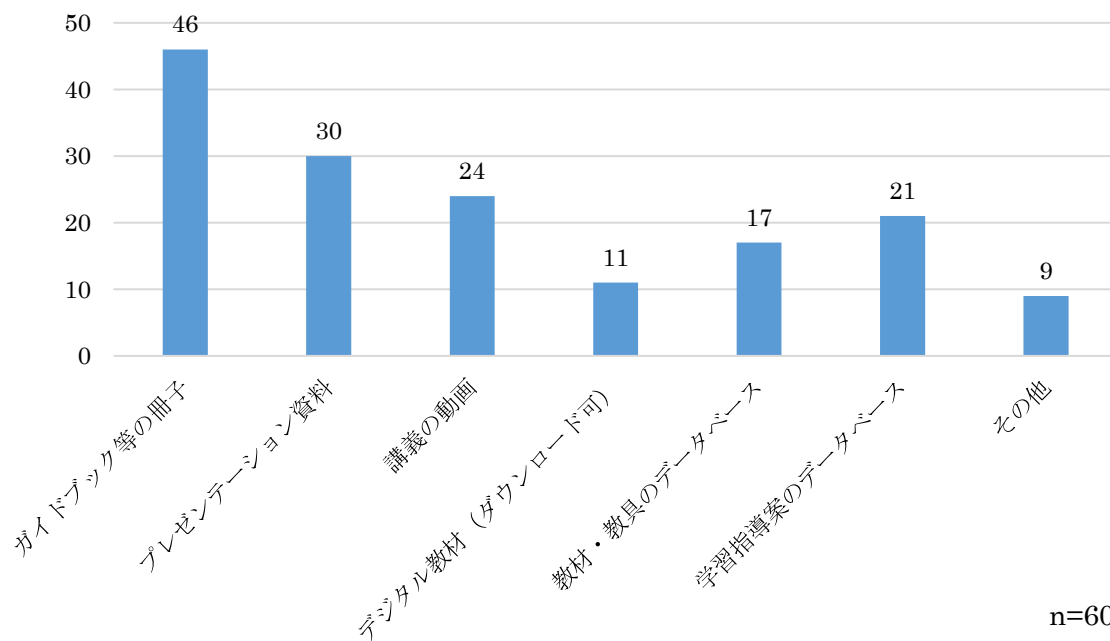
(1) Zoom 等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況



(2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無



(3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」（複数回答可）



(4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていること

【オンライン研修】

- ・アクセス集中による不具合への対応。
- ・研修評価（講座のアンケート）の実施方法。
- ・当センターや各学校における ICT 環境の整備。
- ・当センターや県立学校での通信環境は整いつつあるが、各市町村における環境整備の進捗状況が様々であること（Wi-fi 環境の整備、Web 会議システムの相違等）。
- ・受講者が、学校での業務を行いながらオンライン研修を行うため、学校によっては時間の確保が難しい場合がある。
- ・受講者の反応が分かりにくいいため、研修の評価を工夫する必要がある。
- ・所属校でのオンライン研修の場合、他の教職員から声をかけられてしまうことで視聴が中断してしまうことがあり、勤務時間内で研修時間を確保することが課題である。
- ・受講者が同時に発言できず、協議の進行が難しい時がある。
- ・オンライン研修実施のための担当者の技量。
- ・オンライン配信に係る運営人員の確保。
- ・講義形式の場合は有効性を感じるが、演習を行うような場合には、参加者の研修の状況や雰囲気がつかめないため、十分に行えていないように思える。
- ・Web 会議システムでは、映像や音声のトラブルが多い。
- ・教員と教育センター及び、教員同士のつながりの希薄化。
- ・研修にかかる業務量の増大。
- ・市町村教育委員会において、ネットワークのセキュリティ上の課題があり、Zoom 等が使用できない地域がある。
- ・アンケート記入、レポート作成、テストの実施等、研修後の履修に対する確認方法について検討中である。
- ・オンライン研修時の研修内容を深めるための研究協議等の持ち方。
- ・サテライト形式で行う際に、各会場にスタッフが必要となる。
- ・双方向による研修の人数が制限されること。
- ・受講生の理解度を確認して進めることができない。
- ・特別支援教育を担当する教諭の悩みを共感したり共有したりする時間が取れないこと。 他

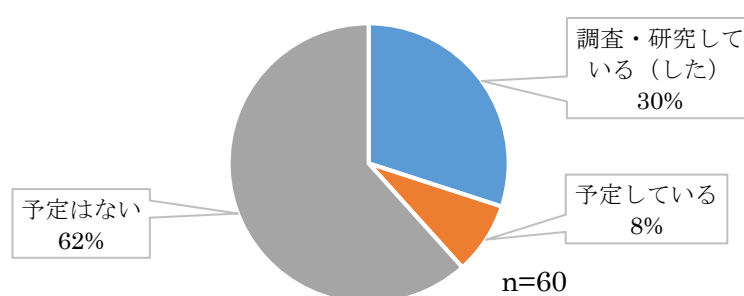
【研修コンテンツ】

- ・ホームページ上のデータ容量が少ない。
- ・市町村教育委員会により、ICT 環境に差があり、コンテンツの種類によって視聴できない学校がある。
- ・有効な動画コンテンツの作成の仕方。
- ・当センターのホームページには、PP 資料や講義動画等、容量制限があり掲載できない。
- ・研修コンテンツの作成では著作権の問題や掲載できるデータ量の制限があるため難しい。
- ・オンデマンド型研修では、受講者の反応をタイムリーに得ることができない。
- ・コンテンツ作成に係る業務量の増大。

- ・研修コンテンツの作成では、個人情報保護の観点から事例を掲載することができず、具体性に欠けたものになってしまう。
- ・新規教材作成のための予算確保。
- ・研修コンテンツは、限定公開、期間限定で講師の講義動画を配信した。動画配信は著作権等を十分に留意して実施しなければならないので簡単に実施することはできない。
- ・研修コンテンツについては、学校現場のニーズをどのようにして把握するかが課題。
- ・障がい種や校種に応じたコンテンツの作成が望ましいと思われるが、現段階では一般的な内容にとどまっている。 他

3 「特別支援教育における ICT 活用」に関する調査・研究事業について

(1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無



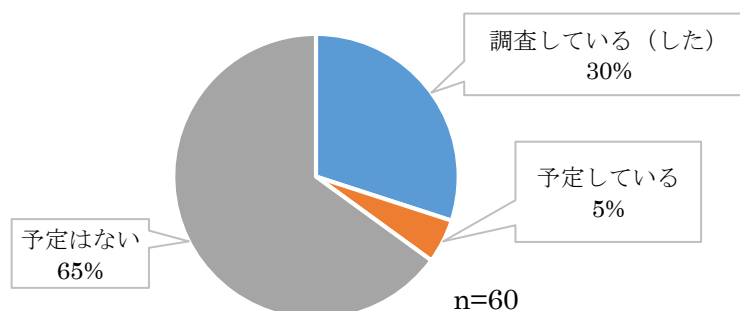
(2) 具体的な研究テーマ（※研究方法及び課題については各機関の調査票を参照）

- ・特別支援教育におけるタブレット PC を活用した効果的な教育実践に関する研究
- ・論理的思考力を育むための ICT 活用の在り方～授業における効果的なタブレット端末の実践を通して～
- ・「特別支援教育における ICT 機器の効果的な活用」に関する調査研究
- ・学習支援動画を用いた実践研究（自閉症・情緒障害特別支援学級）
- ・子どもを支えるために～子どもを共に支える保護者と学校のよりよい関係づくり
- ・障害の状態や発達段階に応じた ICT の効果的な活用について
- ・情報教育の充実に関する研究（ICT 授業活用に関する研究）
- ・特別支援学校における自分らしい生き方の実現に向けた取組－ICT 活用による児童生徒の思いや願いを叶える実践を通して－
- ・読み書きに困難のある児童生徒への ICT 機器活用の普及
- ・障がいのある幼児児童生徒の学びを支える ICT の活用
- ・EdTech を活用した学びの場構築事業
- ・LD 等通級指導教室へのタブレット PC 導入に係る活用の在り方と効果測定
- ・特別支援学級における個別の指導計画に基づく一人一台端末の活用
- ・保健福祉局と連携したMS P Aの活用による早期からの支援体制構築事業
- ・生徒の情報活用能力を高める特別支援教育～個別の指導計画に基づく ICT を用いた学習活動・支援を通して～

- ・多層指導モデル MIM の研究
- ・児童生徒の情報活用能力の育成に関する研究（通常の学級、特別支援学級における研究） 他

4 コロナ禍における障害のある子供への ICT を活用した学習支援の取組について

（１）都道府県内の学校における、特にコロナ禍における ICT を活用した学習支援の取組状況に関する教育センター等での調査の実施の有無



（２）調査対象（予定）の校種

校 種	機関数
特別支援学校	15
小・中・高等学校（特別支援学級、通級）	6
決定していない	0

(n=21)

（３）コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容

【特別支援学校】

- ・ Zoom や GoogleMeet 等でオンライン授業を配信している。
- ・ 高等部 3 年生と専攻科 2 年生に対して、Google クラスルームを使って、生徒のスマートフォンと教員の iPad を、インターネットで接続し学習支援を行った。
- ・ 聴覚障がい配慮した学習動画コンテンツ。
- ・ 自校作成による YouTube でのメッセージ動画配信、おすすめ運動エクササイズ動画配信。（知的）
- ・ 児童と支援する教員を含めると教室が密の状態になるので、部屋を分けてリモートで他児の活動の様子を見ながら学習を進める工夫をしている。（肢体）
- ・ 密状態を避けるため、今まで学部全体で行ってきた集会等を遠隔（Teams）で行った。
- ・ 臨時休業期間中に「MetaMoJi Classroom」を利用して授業を行った。学校再開後も引き続き活用している。（視覚）
- ・ 学習支援サイト eboard の閲覧するページを児童生徒に提示し、その後学習プリント等を行う。（病弱）
- ・ オンライン授業ガイドラインを定め、Google フォームを活用した課題の提出、YouTube や学校ホームページを活用した課題の提供を検討。
- ・ すべての生徒等にアカウントを配付し、クラウドサービスが利用できる環境を整えた。

- ・大勢が集まることを避けるため、校内の教室と教室をオンラインで中継して合同授業を行った。
(病弱)
- ・遠隔会議システム利用による訪問学級に在籍する生徒への指導。
- ・「Zoom」「Face Time」「ロイロノート」等を活用したオンライン学習や健康観察の実施。
- ・休業中なので、授業数のカウントにはならないが、Zoom を使って、休業中に出していた宿題に対して指導を行った。 他

【特別支援学級】

- ・授業の振り返りのときに、話し合いではなく iPad を使い、動画を見たり、手紙のやりとりをしたりして、授業の振り返りをしている。
- ・デイジー教科書の活用による家庭学習における読みの支援。
- ・オンラインでの朝の会。

【通級指導教室】

- ・iPad による個別課題、構音の指導を iPad に録画して、それを使って家庭で練習し、登校時に確認した。

(4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げられていること（教育センター等で課題であると考えていること）

- ・教員の ICT 活用におけるスキルの向上。
- ・コロナ対応により前倒しで進められることになった GIGA スクール構想による教育の ICT 化に対する教員の意識の向上。
- ・児童生徒の実態が大きく異なるため、幅広い内容のコンテンツを準備する必要がある。
- ・効果的な動画配信コンテンツの作成。
- ・効果的な双方向のオンライン学習の在り方。
- ・リモート授業においては、個々の障がい特性に応じた指導・対応に関して、難しさや限界を感じる。
また、自立活動の指導、支援についても難しい。
- ・オンラインでの授業配信等を行う場合、各学校や家庭のネット環境が整っていないことに対してどう対応していくかを検討中である。
- ・知的障害や重度・重複障害のある児童生徒を対象とした ICT の活用方法について。
- ・児童生徒の ICT 機器を操作するスキルや家庭のネット環境に差があること。
- ・操作等において保護者の支援や補助が必要であり保護者の負担が大きい（知的・肢体）。
- ・文字、手話の情報保障が課題である（聾学校）。
- ・学習動画やデジタル学習教材などの開発、学習コンテンツの提供にどのように携わっていくか。
- ・知的障がい特別支援学校では、保護者等の支援がなければ、児童生徒が単独でオンライン授業を受けることが困難である。
- ・Zoom を活用した遠隔授業を実施する上で必要な機器等に関する知識・技能の習得。
- ・休校期間の自宅学習による、学力格差の拡大。学校に行かない状態が続いたことによる生活リズムの乱れ。 他

各機関の取組状況一覧

※調査期間:令和2年9月9日～9月28日

機関 番号	機関名	1.学習支援	2.研修支援		3.調査・研究	4.コロナ対応 学校への調査
		学習コンテンツ	オンライン研修	研修コンテンツ		
2	北海道立特別支援教育センター	○	○	○		
3	青森県総合学校教育センター		△	○		
4	岩手県立総合教育センター	○	△	○	○	
5	宮城県総合教育センター		○	○		
6	秋田県総合教育センター		△	○		
7	山形県教育センター		△	○		
8	福島県特別支援教育センター	○	△	○	△	
9	茨城県教育研修センター		○	○	○	
10	栃木県総合教育センター			○		
11	群馬県総合教育センター		○	○		
12	埼玉県立総合教育センター	○	○	○	△	○
13	千葉県総合教育センター	○	△	○		△
14	東京都教職員研修センター					
15	神奈川県立総合教育センター		△	○		
16	新潟県立教育センター		○	○	○	△
17	富山県総合教育センター		△	○		
18	石川県教員総合研修センター		○	○		○
19	福井県特別支援教育センター	○	○	○		
20	山梨県総合教育センター		○	○		○
21	長野県総合教育センター		○	○	○	○
22	岐阜県総合教育センター	○	○			○
23	静岡県総合教育センター		○	○	○	
24	愛知県総合教育センター		○	○	○	○
25	三重県教育委員会事務局		○	○		○
26	滋賀県総合教育センター	○	○	○	○	
27	京都府総合教育センター		○	○	○	
28	大阪府教育センター		△	○	○	○
29	兵庫県立特別支援教育センター		○	○		
30	奈良県立教育研究所		○	○	△	○
31	和歌山県教育センター学びの丘	△	○	○		
32	鳥取県教育センター		○			
33	島根県教育センター		○	○		
34	岡山県総合教育センター		○			
35	広島県立教育センター	○	○	○	△	○
36	やまぐち総合教育支援センター		○	○		
37	徳島県立総合教育センター	○	○	○	○	○
38	香川県教育センター		○	○		○
39	愛媛県総合教育センター		△	○		○
40	高知県教育センター	○	○	○		○
41	福岡県教育センター	○	○	○		
42	佐賀県教育センター		△	○		
43	長崎県教育センター		○	○	△	
44	熊本県立教育センター	○	△	○		
45	大分県教育センター		○	○		
46	宮崎県教育研修センター		○	○		
47	鹿児島県総合教育センター		△	○		
48	沖縄県立総合教育センター	○	△			
49	千葉市養護教育センター		△	○	○	
50	川崎市総合教育センター		△	○	○	△
51	横浜市特別支援教育総合センター		△			
52	名古屋市教育センター		△			
53	京都市総合教育センター	○	○	○	○	
54	大阪市教育委員会事務局指導部インクルーシブ教育推進室		△	○	○	○
55	広島市教育センター	○		○		
56	北九州市立特別支援教育相談センター		○		○	○
57	福岡市教育委員会発達教育センター	△	△	○	○	○
58	静岡市特別支援教育センター		△			
59	浜松市教育総合支援センター		○	○	○	
60	新潟市立総合教育センター	○	○	○		
61	相模原市教育センター		○	○	○	○

○:あ る
△:作成中

○:実 施
△:検討中

○:あ る
△:作成中

○:実施
△:予定

○:実施
△:予定

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
02	北海道立特別支援教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

手洗いの動画
作業学習の動画
運動の動画

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

教職員の学習コンテンツ作成に関する知識や技能が十分ではないこと。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐	☐	☐
①ガイドブック等の冊子	②プレゼンテーション資料	③講義の動画	④デジタル教材(ダウンロード可)	⑤教材・教具のデータベース	⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()					

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

道立学校で使用しているインターネット回線が脆弱なため、モバイルWi-Fiなどを使用しないとZoom等を活用したオンライン研修の実施ができない。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☐	☐	☐	☐	☐
①発表会の実施	②冊子・CD等で配付	③ホームページで公開	④研修での活用	⑤学会での発表
⑥その他 ()				

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

YouTubeを活用した動画の配信(特別支援学校)

Zoomなどを活用した学校と家庭や病院を結んだオンライン学習(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

- ・道立学校におけるインターネット回線が脆弱であること。
- ・道立特別支援学校へモバイルWi-Fiルーターが配備されていないこと。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

- ・必要に応じて当センターのモバイルWi-Fiルーターの貸し出しを行っている。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

都府県におけるクラウドの活用状況やクラウドを活用した取り組みについて

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
3	青森県総合学校教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

②

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

②	⑤				
---	---	--	--	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)

⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース

⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

- ・ホームページ上のデータ容量が少ない
- ・アクセス集中による不具合への対応
- ・研修評価（講座のアンケート）の実施方法
- ・当センターや各学校におけるICT環境の整備

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究

⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表

⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

・Zoom等でオンライン授業を配信した。(特別支援学校)

・Classiでの課題配信、テストの実施、長期休業中の健康観察を行った。(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げられていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

・教員のICT活用におけるスキルの向上

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

・令和3年度の講座構築において、ICT活用の内容を取り入れた研修講座を検討している。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

・特になし

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
4	岩手県立総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

ことばの教室タブレット用Webアプリ「ことたぶ」
特別支援教育におけるタブレットPCの活用促進パッケージ
重度・重複障がいのある児童生徒の教育内容・指導方法充実のためのICT活用実践資料

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

既存のコンテンツを適宜アップデートしていくこと

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☒ ④	☒ ⑤	☒ ⑥			
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

当センターや県立学校での通信環境は整いつつあるが、各市町村における環境整備の進捗状況が様々であること (Wifi環境の整備、Web会議システムの相違等)
--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
特別支援教育におけるタブレットPCを活用した効果的な教育実践に関する研究 (H28年度実施)	☒ ④	☒ ⑤		

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ①	☒ ②	☒ ③	☒ ④		
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

既存のデジタル教材や研究成果物を適宜改訂していくこと

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

コロナ禍における県内の学校での特徴的な学習支援の取組については、具体的には把握していない。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

コロナ対応により前倒しで進められることになったGIGAスクール構想による教育のICT化に対する教員の意識の向上。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

既存や新規の研修講座において、教育のICT化に対応した内容を検討している。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
5	宮城県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

①

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	③			
---	---	---	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入
市町村教育委員会により、ＩＣＴ環境に差があり、コンテンツの種類によって視聴できない学校がある。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③ ①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

支援学校：高等部3年生と専攻科2年生に対して、Google クラウドルームを使って、生徒のスマートフォンと教員の iPad を、インターネットで接続し学習支援を行った。

支援学校(病院併設)：・小学部5年生の児童、高等部1～3年生の生徒に対して、Face Timeを利用した遠隔授業(絵本の読み聞かせや歌、クイズなどの児童・生徒に合わせた内容)を行った。

支援学校(訪問)：Face Timeを利用し、始業式に代わる「始業オリエンテーション」で、校長先生のお話を聞いたり、校歌を一緒に歌ったりする活動を行った。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題であると考えていることを具体的に記入

児童生徒の実態が大きく異なるため、幅広い内容のコンテンツを準備する必要がある。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

短期間に幅広い内容のコンテンツを準備することは難しいため、既存の学習支援サイトのURLを「特別支援教育のための学習支援応援サイト」としてまとめ、宮城県の特別支援教育課のホームページで紹介している。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
6	秋田県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入 (最大3つ)

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している (公開予定の) 「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☒ ⑦	☐	☐	☐	☐	☐
---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 (対象者のみ閲覧可能なプレゼンテーション資料)

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し (最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択 (最大4つ)

研究テーマ (仮題でも可)	研究方法 (予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成 (開発) ⑥その他 ())

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択 (複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ())

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている (課題であった) ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
7	山形県教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

③

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

②

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	⑥					
---	---	--	--	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

有効な動画コンテンツの作成の仕方

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

聴覚障がい配慮した学習動画コンテンツ(聾学校)

コロナウィルスに関する学習動画コンテンツ(特別支援学級)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

効果的な動画配信コンテンツの作成 効果的な双方向のオンライン学習の在り方

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

特別支援学校等での具体的なICT活用の実践事例を知りたいです。特に知的障がい教育において。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
8	福島県特別支援教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

本県教育委員会作成の家庭学習応援プログラム
文部科学省作成の子供の学び応援サイト
スポーツ庁作成の子供の運動あそび応援サイト

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

公共機関が発信する学習コンテンツとして相応しく公平性や信頼性を担保できることを考慮すると、作成が非常に難しい。また、他機関が作成したものを紹介する場合であっても、同様である。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☒ ⑤	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑥	☐ ⑦
①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可) ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース ⑦その他 ()						

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修を実施する際に、受け手側の環境が整っていない（場所や機材）。 本センターの機材確保が急務である。
--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ② ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
特別支援学校におけるICT機器活用状況とその課題（仮）	☒ ①	☒ ③	☒ ④	☒ ⑥
授業におけるICT機器の学習支援への効果的な活用（仮）	☒ ③	☒ ④	☒ ⑤	☒ ⑥

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 (各特別支援学校の情報教育担当者による協議会の実施)

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ①	☒ ②	☒ ③	☒ ④	☐ ⑤	☐ ⑥
①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表 ⑥その他 ()					

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

知的障がいを持つ児童生徒の授業でのICT機器を活用した指導法の確立。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

知的特別支援学校：自校作成によるyoutubeでのメッセージ動画配信、おすすめ運動エクササイズ動画配信。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

リモート授業においては、個々の障がい特性に応じた指導・対応に関して、難しさや限界を感じる。また、自立活動の指導、支援についても難しい。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

検討中。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

知的障がいをもつ児童生徒の学習場面でのICT機器活用例を情報提供いただきたい。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
9	茨城県教育研修センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

当センターのホームページにはないが、児童生徒向けのコンテンツは県教育委員会のホームページで一括して掲載している。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

①

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	⑥			
---	---	---	--	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

- ・学校によってインターネット環境に差があること。
- ・受講者が、学校での業務を行いながらオンライン研修を行うため、学校によっては時間の確保が難しい場合がある。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

①

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
論理的思考力を育むためのICT活用の在り方～授業における効果的なタブレット端末の実践を通して～（H30～R1）	④			
児童生徒の情報活用能力を育み、発揮するためのICT活用の在り方（R2～R3）	④			

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究

⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	③	④			
---	---	---	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表

⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

・上記はいずれも、本センター 情報教育課の研究であり、情報教育課では小・中・高・特の全校種からそれぞれ研究協力員を依頼し、研究を行っている。そのため、「特別支援教育」に特化した研究ではなく、各校種それぞれの立場でのICT活用についての研究となっている。なお、担当は情報教育課指導主事が行っている（情報教育課指導主事は、小中学校籍3名、高校籍2名）。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について

教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③ ①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象（予定）の校種を下の選択肢から選択

☒ ① ①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入（最大3つ）

（校種、特別支援学級、通級の別も記入してください）

県内特別支援学校では、各学校で工夫をしながら双方向型オンライン学習（Google meetが主流）を行っていた学校もある。

県教育委員会が作成した、小・中学校向けの学習支援コンテンツに、聾学校の職員が中心となり、字幕を付けた。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題であると考えていることを具体的に記入

・家庭（保護者）の負担が大きいこと。
・見通しのもてない今の現状に対する、子どもたちの漠然とした不安。
・特に小・中学校においては、休校期間の学習内容が急ぎ足になっていることに対する、支援の必要な子どもたちへの負担。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
10	栃木県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ③

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ③

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ④	☐ ⑥	☐	☐	☐
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修の実施：配信先となる各学校等におけるネットワーク環境の整備（機器の配備）

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☐	☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

特にありません。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
11	群馬県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ③

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入 (最大3つ)

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ①

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している (公開予定の) 「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☒ ⑤	☐ ③	☐ ④	☐ ⑥	☐ ⑦
---------------------------------------	----------------------------	---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

・オンラインや動画での研修においても内容の質を保つため、内容や時間配分を検討している。
・受講者の反応が分かりにくいいため、研修の評価を工夫する必要がある。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し (最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択 (最大4つ)

研究テーマ (仮題でも可)	研究方法 (予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成 (開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている (課題であった) ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

・ZoomやGoogleMeet等でオンライン授業を配信している(特別支援学校の数校)

・家庭学習用DVDを作成し、配布している(特別支援学校の数校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

・オンラインでの授業配信等を行う場合、各学校や家庭のネット環境が整っていないことに対して、どう対応していくかを検討中である。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

・現在、検討中。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

・特になし

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
12	埼玉県立総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入(最大3つ)

学びの準備体操～あなたの苦手を「できる」にかえる～(学習や生活で「困り感」のある子供たちが活用できる動画やプリント) You Tube 学習動画集(特別支援学級・特別支援学校 児童生徒向け学習動画～You Tubeで学ぼう～ お家でしっかり学ぼう!「学習プリント集」(特別な支援を要する子のための学習プリント)

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

一人一人のニーズにどのように応えられるか。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している(公開予定の)「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ⑤	☐ ⑥		
①ガイドブック等の冊子	②プレゼンテーション資料	③講義の動画	④デジタル教材(ダウンロード可)	⑤教材・教具のデータベース	⑥学習指導案のデータベース	⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

各学校におけるICT環境の整備

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ② ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し(最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択(最大4つ)

研究テーマ(仮題でも可)	研究方法(予定)			
「特別支援教育におけるICT機器の効果的な活用」に関する調査研究	☒ ①	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成(開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択(複数選択可)

☒ ②	☐ ③	☐ ④		
①発表会の実施	②冊子・CD等で配付	③ホームページで公開	④研修での活用	⑤学会での発表
⑥その他 ()				

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている(課題であった)ことを具体的に記入

・地域や学校によって、ICTの整備状況に差が大きいこと ・専門性の高い人材の育成

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

オンライン授業(TV会議システムの活用)【特別支援学校】

動画映像を活用した授業【特別支援学級】

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

地域(市町村)によって、整備状況に差がある、双方向のやり取りは難しい。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

HPで情報を発信、また質問フォームで意見や要望を受け付け、動画等の情報発信に生かしている。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
13	千葉県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

生活
体育
自立活動

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

対象の障害種・発達段階をどう押さえていくか。また、学習内容の系統性等をどう捉えて作成するか。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☒ ⑥	☐	☐	☐	☐
---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

受講者側のネット環境や配付パソコンシステムの環境がまだ十分整備されておらず、オンラインでの研修が難しい現状がある。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒	☐	☐	☐	☐
-------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

千葉県教育委員会による県研究指定校でICT活用に係る研究を進めている。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ②

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

PCやタブレットを使用して、児童生徒が各教室に分散した中でのリモート学習を行っている。
(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

配付されているPC、タブレットの台数が少ない。(特別支援学校)

アクセスポイントが少ないため、利用できる場所が限られている。(特別支援学校)

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
14	東京都教職員研修センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

③

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

[illegible]

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
15	神奈川県立総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 (校内研修支援パック)

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

・所属校でのオンライン研修の場合、他の教職員から声をかけられてしまうことで視聴が中断してしまうことがあり、勤務時間内で研修時間を確保することが課題である。また、1人で受講できる場所の電波状況が良いとは限らず、研修の途中で映像が切れるなどのトラブルで研修受講がスムーズに行えない。 ・受講者が同時に発言できず、協議の進行が難しい時がある。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ())

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ())

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
16	新潟県立教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ③ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ① ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
 ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

当センターのホームページには、P P資料や講義動画等、容量制限があり掲載できない。こうした研修コンテンツは「新潟県教育支援システム」上で紹介している。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
学習支援動画を用いた実践研究（自閉症・情緒障害特別支援学級）	☒ ⑥	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 (県義務教育課の市町村支援事業として実施)

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ⑥ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
 ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 (義務教育課特別支援教育推進室で検討中)

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

実践校数が少ないこと

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ②

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

知的障害や重度・重複障害のある児童生徒を対象としたICTの活用方法について

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

県内肢体不自由特別支援学校主管の地区特別支援教育学会においてコロナ対応の教育実践を募集しており、県立教育センターからも情報収集を行う予定

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

特記事項なし

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
17	富山県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①					
---	--	--	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修を受講できる環境が等しく整っていないため、集合型研修を基本としている。
研修コンテンツの作成では著作権の問題や掲載できるデータ量の制限があるため難しい。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

[illegible]

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

肢体不自由の特別支援学校では、児童と支援する教員を含めると教室が密の状態になるので、部屋を分けてリモートで他児の活動の様子を見ながら学習を進める工夫をしている。
知的障害者の特別支援学校の複数学級で合同に行う学習では、密にならないように広い場所で学習を行うため、児童生徒への提示資料は全て大型モニターやプロジェクターで示すようにしている。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

学校では、校外で行う学習や宿泊を伴う学習を中止せざるを得ない状況で、児童生徒が実際の体験を通して学ぶ機会が少なくなっている。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

特になし

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

特になし

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

各教科における学習動画の配信(特別支援学校)

オンラインでの朝の会、終わりの会の実施(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

児童生徒のICT機器を操作するスキルや家庭のネット環境に差があること

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

1人1台端末環境に対応するための動画の制作・配信

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
19	福井県特別支援教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入(最大3つ)

「読み」や「書き」に困難さがある児童生徒に対するアセスメント・指導・支援パッケージ

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

どんどん新しいことが出てくるため、その情報収集と定期的な更新が難しい。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している(公開予定の)「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
①ガイドブック等の冊子	②プレゼンテーション資料	③講義の動画	④デジタル教材(ダウンロード可)	⑤教材・教具のデータベース	⑥学習指導案のデータベース	⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

当センターのHpは動画等をアップできないので、②③は教育総合研究所の学習支援システムや通信型研修にアップさせてもらっている。内容の精選や研修受講状況の確認が課題である。
--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し(最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択(最大4つ)

研究テーマ(仮題でも可)	研究方法(予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成(開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択(複数選択可)

☐ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥
①発表会の実施	②冊子・CD等で配付	③ホームページで公開	④研修での活用	⑤学会での発表	⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている(課題であった)ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

密状態を避けるため、今まで学部全体で行ってきた集会等を遠隔【Teams】で行った。(特支校)

休業中にオンライン授業を行った。(特支校・高等部・準ずる教育過程)

今後の休校に備え、全家庭にTeamsインストールマニュアルなどを配布し、希望家庭にTeamsの接続テストを行った。(特支校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

家庭と遠隔でつなぐ場合に、各家庭の接続状況に差があること。全員対象とすることが難しい。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

知的障害、病弱の児童生徒に対するオンライン授業、不登校児童生徒に対するICTを活用した学習保障の具体例。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
20	山梨県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

①

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	③	④	⑥	
---	---	---	---	---	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)

⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース

⑦その他

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

- ・ネットワークやICT環境及び周辺機器の整備
- ・受講者のセキュリティ上の制限
- ・一方向の研修になってしまったり，演習などが設定できない
- ・コンテンツ作成に係る業務量の増大
- ・オンライン研修実施のための担当者の技量
- ・オンライン配信に係る運営人員の確保

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究

⑤デジタル教材作成（開発）

⑥その他

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表

⑥その他

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象（予定）の校種を下の選択肢から選択

①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入（最大3つ）
（校種、特別支援学級、通級の別も記入してください）

・ 病弱特別支援学校：オンラインによる授業配信
・ 知的障害及び肢体不自由特別支援学校：動画コンテンツ配信
・ 聴覚障害特別支援学校：学習課題，教材，プリント等の配付

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

・ ネットワーク環境の整備 ・ 教員のICT活用能力の向上

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

・ R3年度の研修会の重点事項としてICT活用をあげ、研修会の充実に取り組む。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

・ 特別支援教育におけるICT活用の全国的な状況，先進事例，活用における教員の資質能力向上のために必要な事項について
--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
21	長野県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 (研究資料)

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

講義形式の場合は有効性を感じるが、演習を行うような場合には、参加者の研修の状況や雰囲気がつかめなため、十分に行えていないように思える。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
子どもを支えるために ～子どもを共に支える保護者と学校のよりよい関係づくり	☒ ①	☒ ③	☒ ④	☐ ②
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ())

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ①	☐ ②	☒ ③	☒ ④	☐ ⑤	☐ ⑥
---------------------------------------	----------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------	----------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ())

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

コロナ禍で学校訪問を行うことが難しい状況である。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ②

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

特別支援学級で、授業の振り返りのときに、話し合いではなくiPadを使い、動画を見たり、手紙のやりとりをしたりして、授業の振り返りをしている。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題であると考えていることを具体的に記入

ICT機器の導入が市町村により差があったり、教員のICT使用技能にも差があったりする。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

市町村でICT機器の環境整備が少しずつ進んでいる。また、ICT利用の研修を増やし、ICTを活用できる教員を増やしている。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
22	岐阜県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

ひらがなの書き順を学ぶ動画
絵や線をなぞるデジタルコンテンツ
電車やバスの乗り方を学ぶ動画

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

無料の高機能のアプリが多数あり、児童生徒一人一人の実態に即したものを簡単に選択して利用できる。そのような環境の中で、児童生徒のニーズに合ったコンテンツを生み出すことは難しい。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

WEB会議システムでは、映像や音声のトラブルが多い。研修コンテンツの作成では、個人情報保護の観点から事例を掲載することができず、具体性に欠けたものになってしまう。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☐ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

特別支援学校高等部(視覚障がい)…臨時休業期間中に「MetaMoJi Classroom」を利用して授業を行った。学校再開後も引き続き活用している。

特別支援学校中学部(知的障がい)…定時にオンラインで、朝の会を行った。事前に各家庭のネット環境を調査し、オンラインでの参加が難しい家庭には、学校からの電話によって代替とした。

特別支援学校高等部(準ずる教育)…基礎疾患があるため登校することが難しく、臨時休業期間中も学校再開後も継続してオンライン授業を行っている。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題であると考えていることを具体的に記入

- ・各学校で使用できる回線が少ないため、部ごとで使用できる時間が限られていたこと。
- ・各家庭でネット環境が異なるため、一律でオンライン授業をすることができないこと。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

- ・各校の部の数や教育課程等に応じて、オンライン会議室を徐々に増設した。
- ・授業の動画をDVDに編集したものや作成したプリントを、各家庭に配付した。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

各家庭でネット環境が異なる場合の対応について

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
23	静岡県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

③

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

児童、生徒向けにコンテンツを作成予定（内容については今後検討）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

①

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	③	⑥			
---	---	---	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修時の安定した通信環境の強化 研修を受ける側の時間確保が難しい

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

①

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）		
障害の状態や発達段階に応じたICTの効果的な活用について	④		

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

[illegible]

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

障害特性に応じたICTの活用までには課題がある。（どんな障害種でも活用できるように）

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

各校によって動画配信を行っている(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げられていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

他県の障害特性に応じたICT活用事例 ZOOM等を使用した授業実践について

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
24	愛知県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ③ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ⑤	☒ ⑦	☐	☐	☐	☐
---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 (支援例、役立つ情報の提供)

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
情報教育の充実に関する研究（ICT授業活用に関する研究）	☒ ④	☐	☐	☐
情報モラル教育に関する研究	☒ ①	☒ ④	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ①	☒ ③	☒ ④	☐	☐
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☐ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

学習支援サイトeboardの閲覧するページを児童生徒に提示し、その後学習プリント等を行う。(病弱)

スタディサプリやロイロノートを使った学習支援を行っている。(知的、肢体)

多くの学校が、YouTubeで学習動画を閲覧できるようにしたり、Zoomを使ってHRや生徒の健康観察、学習支援を行ったりした。(聾、知的、肢体、病弱)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

家庭によっては、通信機器やネット環境が整っていないため、一律に動画等を配信できない。
教員の知識が不足しておりスキルアップが必要である。研修会や練習をする機会がない。
ネットワーク担当者等に負担が偏りがちになる。
操作等において保護者の支援や補助が必要であり保護者の負担が大きい(知的・肢体)。
文字、手話の情報保障が課題である(聾学校)。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
25	三重県教育委員会事務局

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ②	☒ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
---------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース

⑦その他 (☒ ②③については、県内教職員のみ限定公開
☒ 本県のe-ラーニングからNITSオンライン講座の受講が可能)

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

・新規教材作成のための予算確保

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 (☐)

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☐ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥
----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 (☐)

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ① ①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象（予定）の校種を下の選択肢から選択

☒ ① ①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入（最大3つ）
（校種、特別支援学級、通級の別も記入してください）

特別支援学校：オンライン教育（同時双方向型授業やオンデマンド型授業の配信）

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

オンライン教育を実施する上での情報機器の整備（家庭への支援）

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

・情報教育充実支援事業としてインターネット環境のない家庭に対してレンタル端末（通信費）を貸し出した。
・「学校保健特別対策事業費補助金」（学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業）として、授業等で使用する端末を整備した。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
26	滋賀県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入(最大3つ)

「歩く姿勢を見直そう」歩く姿勢を整える簡単な体操を動画で紹介
「座る姿勢を見直そう」座る姿勢を整える簡単な体操を動画で紹介
「学習動作を高めよう」指先の巧緻性や腕などの動きをよくする体操を動画で紹介

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

内容をどこから、どんなねらいで、どのように作成するか等、学習の選択範囲が広く、計画段階で時間を要した。系統的で効果的なコンテンツにするためには、十分な時間をとってコンテンツの内容を吟味し作成することが必要である。前例がなかったので、コンテンツの効果など予想できず、手探りだった。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している(公開予定の)「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☒ ④	☒ ⑤	☐	☐	☐
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修の実施に関しては、研修実施側と受講者ともに環境が整っていないと成立しない。今年度は集合型研修の中で、Zoomアプリを通して、講師のオンライン講義を受講する形になった。研修コンテンツは、限定公開、期間限定で講師の講義動画を配信した。動画配信は著作権等を十分に留意して実施しなければならないので簡単に実施することはできない。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し(最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択(最大4つ)

研究テーマ(仮題でも可)	研究方法(予定)
特別支援学校における自分らしい生き方の実現に向けた取組ーICT活用による児童生徒の思いや願いを叶える実践を通してー	☒ ④

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成(開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択(複数選択可)

☒ ①	☒ ③	☐	☐	☐
---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

外部機関に協力を得ることで、ICT機器、インターネットの活用ができたが、特別支援学校各校には先進的な機器がまだ整備できておらず、特にインターネットを使った実践は制約があり、自由に外部とインターネットを使用したやり取りや各種アプリが使用できないといった課題がある。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象（予定）の校種を下の選択肢から選択

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入（最大3つ）
（校種、特別支援学級、通級の別も記入してください）

通級指導教室：iPadによる個別課題、構音の指導をiPadに録画して、それを使って家庭で練習し、登校時に確認した。

特別支援学級：学習コンテンツを作成し、担任が授業動画を配信した。キャラクターの人形や教師の寸劇など、児童生徒が興味を引き、視聴できる工夫が図られた。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げていること、教育センター等で課題であると考えていることを具体的に記入

・学習動画やデジタル学習教材などの開発、学習コンテンツの提供にどのように携わっていくか。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

・学習コンテンツやデジタル学習教材の作成、活用状況

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
27	京都府総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	③	⑤		
---	---	---	---	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

通信環境。機材の準備。各校での受講環境の確保（勤務時間内での受講時間・場所・体制）。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
読み書きに困難のある児童生徒へのＩＣＴ機器活用の普及	①	②	④	

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

③	④			
---	---	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

研究協力校の負担が大きい。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象（予定）の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入（最大3つ）
（校種、特別支援学級、通級の別も記入してください）

京都府立特別支援学校に通う幼児児童生徒が自宅でも学べるように、各校のホームページ上で教職員がYouTubeにて動画を配信。

各校の代表的な動画を、京都府教育委員会が取りまとめ、「学びのバイキング」と題して教育委員会のホームページ上で配信。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

教職員のICT機器等活用能力。通信環境。機器環境。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

センター所員が学校に出向き、ICT機器等の活用についてのレクチャーを行う講義を実施。また、ICT活用に係る連続講座を特設で実施。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

本府が課題と感じていることについて、他の都道府県ではどのような取組をされているのか知りたい。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
28	大阪府教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

②

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)

⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース

⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

教員と教育センター及び、教員同士のつながりの希薄化。
研修にかかる業務量の増大。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1)へ)

①

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）
障がいのある幼児児童生徒の学びを支えるICTの活用	④

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究

⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

③	④				
---	---	--	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表

⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

多様な障がい者を踏まえた実践事例を提示することが課題。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☐ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

高等支援学校にて、オンライン授業ガイドラインを定め、Googleフォームを活用した課題の提出、YouTubeや学校ホームページを活用した課題の提供を検討。

特別支援学校にて、G-Suite for Educationの導入及び、システム利用。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

教育センター発のWebによる研修効果について、何をもってWeb研修と集合型研修とするのか。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
29	兵庫県立特別支援教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ③ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入 (最大3つ)

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している (公開予定の) 「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

・実践に活用できる内容の導入	・質疑応答の方法	・演習の持ち方
・学校のICT環境		

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し (最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択 (最大4つ)

研究テーマ (仮題でも可)	研究方法 (予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成 (開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択 (複数選択可)

☐ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤
----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている (課題であった) ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

・動画コンテンツの作成、活用(視聴のみではなく、体を動かして運動不足を解消する内容等も含む)
(特別支援学校)

・遠隔授業等の取組(特別支援学校)

・学習支援アプリの活用等(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

・各家庭のICT環境、活用スキル、児童生徒の実態に差がある

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

・双方向学習のための環境整備 ・学び合いを重視した授業づくり

・ICT機器の効果的な活用に向けた人材育成

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
30	奈良県立教育研究所

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

一人一人の実態や課題により、必要な学習上の指導や支援は異なるため、多様な実態や課題を想定した内容を作成する必要がある。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	⑥					
---	---	--	--	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

勤務校でオンライン研修を受講するための場所の確保や安定した通信環境や機器の整備。
講義の動画配信では、著作権や講師の肖像権等の権利の確認。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

② ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
特別支援学校におけるICTを活用した主体的、対話的で深い学びのための授業研究（仮）	①	③	④	⑤

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	④		
---	---	---	--	--

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

学習者用端末、指導者用端末の整備や通信環境の整備と教員のICT活用の必要性の理解と意欲の向上。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☐ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

Youtubeによる授業動画等の配信(特別支援学校)

授業動画等をDVDのメディアで家庭に配布(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

家庭等で学習が行うことができるための環境として、端末やアプリ等の整備。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

県立学校だけでなく、県内市町村立学校、国立大学附属学校の教員、児童生徒にGsuite for Educationのアカウントの配布。必要な家庭にDVD機器の貸出等。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
31	和歌山県教育センター学びの丘

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

②

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

教科ごとの動画教材リンク集の作成

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

児童生徒個々の実態が大きく異なるため、対象児童生徒の設定が困難。
様々な児童生徒が使えるコンテンツを作成することが困難。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

①

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	③			
---	---	---	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

各学校のICT環境の整備状況が異なるため、実施のための個別対応の工夫。研修中に回線トラブルがあった場合でも研修が継続ができるような準備。参加者の意見交換や、ネットワークづくりを目的に含めた研修実施に関する取組への工夫。ICT機器を担当する人員の配置。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③ ①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

民間の学習支援サービス(Classiまたはスタディサプリ)を導入している(県立高等学校・県立中学校・県立特別支援学校)。

基礎疾患等により登校不安のある児童生徒に対し、家庭と学校とをネットワークでつなぎ、授業を行っている(各特別支援学校)。

A市においては、学習支援サービス「ラインズeライブラリアドバンス」を市内全学校に導入しており、特別支援学級や通級指導教室の児童生徒も利用している。また、ビデオ会議アプリで学校と家庭をつなぎ、授業等を行っているケースもみられる(特別支援学級)。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題であると考えていることを具体的に記入

各学校では、ICT環境の整備状況の差を埋めていくために、機器の貸し出しや接続に関する支援をどのように行っていくか、また体験活動の減少をどのように補っていくか(例:施設見学)が課題としてあげられている。タブレット端末配布時に児童生徒が使用しやすいアプリが準備できるように整備を進めているところである。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

貸し出し用の無線ルータの整備を進めるとともに、無線ルータを介して学校と施設等とをビデオ会議アプリでつなぎ、疑似体験する方法等を検討している(各学校)。障害のある子供対象の学習支援コンテンツではないが、当教育センターウェブページに子供が利用できる動画教材リンク集を掲載している。また市町村教育委員会を通じて各学校で作成した動画コンテンツの提供を依頼し、収集した動画をウェブページから視聴できるように、取組みを進めている(教育センター)。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
32	鳥取県教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入 (最大3つ)

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ①

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している (公開予定の) 「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 (個別の指導計画様式例、授業のUD化チェックリスト等)

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修については、県教育センターと各学校を結ぶ安定した通信環境が整備できていないこと、研修コンテンツについては、学校現場のニーズをどのようにして把握するかが課題。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し (最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択 (最大4つ)

研究テーマ (仮題でも可)	研究方法 (予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成 (開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択 (複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている (課題であった) ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象（予定）の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入（最大3つ）
（校種、特別支援学級、通級の別も記入してください）

病弱特別支援学校において、大勢が集まることを避けるため、校内の教室と教室をオンラインで中継して合同授業を行った。

特別支援学級において、学校と家庭をオンラインで中継して朝の会等を行った。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

知的障がいのある児童生徒や障がいが重度で重複している児童生徒に対して、オンラインでの授業実施が難しいケースがある。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
33	島根県教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

①

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①					
---	--	--	--	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修を実施する上で、機器等の環境を整備する必要がある。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

[illegible]

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

特別支援学校が、YouTubeによる児童生徒向けの動画配信を独自に行っている。

特別支援学校の訪問教育を受ける児童生徒が、オンラインを通じて、学校にいる児童生徒と一緒に活動をする。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
34	岡山県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入(最大3つ)

※本センターのホームページから、岡山県教育庁特別支援教育課へのリンクがある。(そこに「障害のある子供対象の学習コンテンツ」がある)

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

・ 障害の状態、発達の段階等に応じたコンテンツの作成
 ・ 作成担当の選出、作成時間の捻出

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ③ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している(公開予定の)「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンラインは回線が繋がらないことがある。コンテンツ作成については、著作権や個人情報にかなりの配慮が必要である。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し(最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択(最大4つ)

研究テーマ(仮題でも可)	研究方法(予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成(開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択(複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている(課題であった)ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

【特別支援学校】You Tubeにおける学校側からのメッセージ配信

【特別支援学校】学校と療育施設とをつなぐICTを活用した学習支援

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

障害のある子供へのICTを活用した学習支援に関する、更なる作成構想、専門的技術の向上

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
35	広島県立教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

特別支援教育のための教材「楽しく体験！ソーシャルスキル」（特別支援教育デザイン研究会）
岐阜県まると学園（岐阜県教育委員会）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

幼児児童生徒の多様な実態に応じた幅のあるコンテンツの情報収集

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
①ガイドブック等の冊子	②プレゼンテーション資料	③講義の動画	④デジタル教材(ダウンロード可)	⑤教材・教具のデータベース	⑥学習指導案のデータベース	⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修における、学校等の通信環境

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ② ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
特別支援学校におけるプロジェクト型学習の在り方について（仮題）	☒ ④	☒ ⑥	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 (文献研究等において、事例を作成)

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
①発表会の実施	②冊子・CD等で配付	③ホームページで公開	④研修での活用	⑤学会での発表	⑥その他 (研究会等での発表)	⑦

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

学校等への新型コロナウイルス感染症に対応した研究協力の体制づくり

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☐ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

すべての生徒等にアカウントを配付し、クラウドサービスが利用できる環境を整えた。

ネット環境・端末が整わない生徒等には、貸出PC、モバイルルーターを調達している。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

生徒等の学びを止めないために、ICTの活用も含め、学校で身に付けた知識・技能を家庭学習においても活用させる必要性

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

新型コロナウイルス感染症に対応した主体的な学びの実現に向けて、学校と家庭等の往還における指導内容の方法等をHPに掲載した

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

- ・コロナ禍における家庭等でも活用できるICTの取組
- ・ICTを活用した授業実践例

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
36	やまぐち総合教育支援センター（ふれあい教育センター）

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ③ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ②	☒ ④	☐	☐	☐	☐
---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修の実施では、市町によりICT環境が異なったり、学校により研修時間の確保が難しかったりする。また、研修資料の作成スケジュールがタイトである。
--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象（予定）の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入（最大3つ）
（校種、特別支援学級、通級の別も記入してください）

調査していないので、把握していない。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

臨時休校時に授業配信を行おうとしても、家庭のICT環境が様々であったため一律に配信できず、プリント学習に偏った。今後の臨時休校に向けて対策を考えることが課題である。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

ICTを活用したオンライン等での遠隔による研修と、集合して対面で行う研修、それぞれのメリット・デメリットや意義について。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
37	徳島県立総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入(最大3つ)

学習上つまづきやすい単元をスモールステップで構成したプリント教材(法政大学島宗理教授監修) 「たすのかな・ひくのかな」「時計」「割り算」「割合」

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

問題の作成に膨大な時間がかかる。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している(公開予定の)「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
(複数選択可)

☒ ①	☒ ④	☒ ⑦				
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--	--	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 (特別支援学校コンサルテーションの事例報告)

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

問題の作成に膨大な時間がかかる。市町村教育委員会において、ネットワークのセキュリティ上の課題があり、zoom等が使用できない地域がある。
--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し(最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択(最大4つ)

研究テーマ(仮題でも可)	研究方法(予定)			
E d T e c hを活用した学びの場構築事業	☒ ④			
徳島県GIGAスクール構想(仮称)	☒ ①	☒ ⑥		

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成(開発) ⑥その他 (手引き作成(予定))

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択(複数選択可)

☒ ②	☒ ④			
---------------------------------------	---------------------------------------	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている(課題であった)ことを具体的に記入

スケジュール的に非常にタイトであること。(授業、学習方法について、共通のアプリケーションについての検討、手引きの作成に十分な時間をかけることができない。)

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☐ ① ①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ① ①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

zoomを使用した朝の会等を実施する【視覚支援学校・聴覚支援学校・特別支援学校】

各校で学習支援動画教材を作成し、アップロードする(ダンス、絵本の読み聞かせ等)【特別支援学校】

総合教育センター作成の学習支援動画教材「まなびのサポート」を活用する【聴覚支援学校】

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題であると考えていることを具体的に記入

ICT機器の確保が不十分、家庭の通信環境の未整備、機器の操作の支援(重度重複障がいのある児童生徒では、独力で操作が困難等)、情報モラル・マナーの問題(児童生徒への情報モラル・マナー教育、情報セキュリティの管理の徹底等)、教員の専門性の問題(十分な知識やスキルが備わっていない等)、教授技術上の課題(実技を伴う教科は実施が困難等)、施設や病院における困難(病棟閉鎖でリモートの授業ができない等)、児童生徒の障がい特性に関する課題(注意集中の持続が難しい児童生徒にどこまで効果があるか?計画していても児童生徒の体調で実施できないことがある、リラックスの場である家庭で、学校の学習をすることへの心理的抵抗、知的障がいのある児童生徒は、具体物を用いた課題や身体的支援が必要で、遠隔指導は困難等)

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

令和2年度末までに全ての小・中・高校・特別支援学校・中等教育学校において、1人1台端末を整備。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
38	香川県教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入 (最大3つ)

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ①

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している (公開予定の) 「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入
 オンライン研修を充実させるための機器のさらなる充実。

--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し (最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択 (最大4つ)

研究テーマ (仮題でも可)	研究方法 (予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成 (開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択 (複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている (課題であった) ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☐ ① ☐ ② ①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ① ☐ ② ①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

遠隔会議システム利用による訪問学級に在籍する生徒への指導(特別支援学校)

動画共有による教材の提供(特別支援学校)

オンライン会議システムを利用した職員会議の実施(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

全教職員がタブレット端末を活用するための研修

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

研修を新規に実施する予定

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

全国の特別支援学校及び支援学級の最新情報を知りたいです。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
39	愛媛県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ②

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ⑤	☐ ⑦	☐	☐	☐
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 (☒ 講義動画(期限付き))

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入
 オンライン研修が実施可能な環境の整備と教員のスキルアップ

--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 (☐)

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 (☐)

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☐ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

「Zoom」「Face Time」「ロイロノート」等を活用したオンライン学習や健康観察の実施(特別支援学校)

学校が作成した学習動画を学校ホームページ及びケーブルTVで公開(特別支援学校)

ホームページ上から課題をダウンロードして学習できるように支援(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

知的障がい特別支援学校では、保護者等の支援がなければ、児童生徒が単独でオンライン授業を受ける
ことが困難である。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

課題の回収を学習支援アプリで行うなど、児童生徒の実態に応じた活用を継続することで、ICTを活用
した学習の定着を図る。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

ICT活用に関する教職員への研修(各センターの取組状況や具体的な研修内容)

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
40	高知県教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入(最大3つ)

大小の比較、一対一対応について具体的に操作している映像を通して学ぶ内容
私たちの生活(くらし)と切り離すことができない音楽、BGMについて考える内容
学校紹介をするにあたり、話合いのポイントや話合いを上手に進める司会について学ぶ内容

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

作成にかなり時間がかかる。障害の程度に応じた作成が難しい。WEB上に顔を写したくない。著作権に触れないイラストや音楽を探すことが困難。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している(公開予定の)「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐	☐	☐
①ガイドブック等の冊子	②プレゼンテーション資料	③講義の動画	④デジタル教材(ダウンロード可)	⑤教材・教具のデータベース	⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 (ZOOMの利用についてのマニュアル)					

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

作成にかなり時間がかかる。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し(最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択(最大4つ)

研究テーマ(仮題でも可)	研究方法(予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成(開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択(複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐
①発表会の実施	②冊子・CD等で配付	③ホームページで公開	④研修での活用	⑤学会での発表
⑥その他 ()				

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている(課題であった)ことを具体的に記入

所属校によっては、環境が整っていない。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ①

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

休業中なので、授業数のカウントにはならないが、Zoomを使って、休業中に出していた宿題に対して指導を行った。(特別支援学校 高等部準ずる教育課程)

医療的ケアの児童に対し、1日 3時間程度、Zoomによる遠隔で授業実施。

授業風景をiPadで撮影し、病室にiPadを届け、オンデマンド教材として活用している。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

家庭によっては、ICT環境が整っていない。セキュリティの面などが課題。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
41	福岡県教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入(最大3つ)

スライドの数字(1~10)、曜日、信号の色を答えながら学ぶことができる。

学校生活の様々な場面で用いる挨拶の言い方を学ぶことができる。

帯分数と仮分数の違いをスライドで学ぶことができる。

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

児童生徒の実態や、障がいの程度に応じた学習コンテンツの作成

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している(公開予定の)「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ① ☐ ② ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)

⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース

⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修実施の準備及び実施後の配信業務の負担増加

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し(最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択(最大4つ)

研究テーマ(仮題でも可)	研究方法(予定)			

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究

⑤デジタル教材作成(開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択(複数選択可)

☒ ☐ ☐ ☐ ☐

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表

⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている(課題であった)ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

未把握

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

児童生徒が自ら意欲を持って学ぶための工夫

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

福岡県教育センター「ふくおか学びの応援サイト」の活用

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

特になし

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
42	佐賀県教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

②

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	③			
---	---	---	--	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

アンケート記入、レポート作成、テストの実施等、研修後の履修に対する確認方法について検討中である。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1)へ)

③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究

⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表

⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

小学校、病弱・身体虚弱特別支援学級在籍児童に対して、通常学級とリモートでつなぎ、リアルタイムで授業に参加できるようにした。

中学校、学校全体の取組。ICT機器を使った課題の配信、ホームページに学習サイトの掲載をしている。

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

ICTに関する設備状況によっては、時間差が生じるなど、円滑な双方向によるコミュニケーションが難しい場合がある。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

ICTを活用した学習場面の具体例について情報提供を希望します。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
43	長崎県教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	⑥			
---	---	---	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

研修中に通信トラブルがあった際の対応

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

② ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）		
特別支援学校におけるGIGAスクール構想の実現に向けたICT機器の効果的な活用（仮）	①	④	

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	③	④		
---	---	---	--	--

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

次年度の調査研究の内容等について検討中であるため、現時点で課題等は特になし

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

当センターにおいては、これから研究を進めるため、他県の取組(効果的な事例や課題等)について情報を収集し参考としたい

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
44	熊本県立教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

動画コンテンツ（リラクセーション動画の紹介）
スーパーティーチャーによる自立活動の授業動画（感情のコントロール、手指の操作等）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

対象の児童生徒の実態に幅があるため、どこに焦点を当てて作成するかが難しいと感じる。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ②	☒ ③	☒ ⑦	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 (校内研修向け資料)

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

コンテンツ作成技量の向上。(技術面の向上や効率的な作成方法) 著作権の確認に時間がかかる。
 研修者のICT環境整備が十分でない。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ())

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ①	☒ ②	☒ ③	☒ ④	☒ ⑤	☐ ⑥
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ())

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

休校中における障害のある子供への学習支援事例について。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
45	大分県教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

①

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	③					
---	---	--	--	--	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

- ・オンライン研修時の研修内容を深めるための研究協議等の持ち方
- ・各学校のネット環境や研修場所の確保等、スムーズな研修を行うための状況の確保

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

Zoomを活用した学習支援(特別支援学校)

YouTubeによる動画配信(特別支援学校)

タブレット機器を活用した学習・生活支援(特別支援学校)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

・Zoomを活用した遠隔授業を実施する上で必要な機器等に関する知識・技能の習得
・実際の授業をおこなう上で有効な機器の活用方法の検討

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

学部主事研修でZoomの使い方に関する研修を実施し周知、出前研修で赴き各校の課題事項に対応

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
46	宮崎県教育研修センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①					
---	--	--	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

- ・演習形式での研修が現状では難しい点
- ・サテライト形式で行う際に、各会場にスタッフが必要となる事がある点

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

[illegible]

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
47	鹿児島県総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ③

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入 (最大3つ)

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ②

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している (公開予定の) 「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修については、受診側のセキュリティの課題がある。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し (最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択 (最大4つ)

研究テーマ (仮題でも可)	研究方法 (予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成 (開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択 (複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている (課題であった) ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

学習コンテンツ利用について(環境の整備)

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

特になし

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
48	沖縄県立総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

遠隔授業の動画作成で配慮すべきユニバーサルデザインのポイント (PowerPoint編)遠隔授業の動画作成で配慮すべきユニバーサルデザインのポイント（黒板編）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

障害種や障害の状態等、児童生徒の実態に幅があり、学習コンテンツのポイントが絞りづらい。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

③ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	③	⑤		
---	---	---	---	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)

⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース

⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンデマンド研修を実施したが、今後、受講者の質問や情報交換のためのZOOM等を活用した研修づくりが課題である。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究

⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表

⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

☐学習コンテンツ作成に伴う著作権の取り扱い。 ☐個別の指導のため、児童生徒の実態に応じたオンライン学習のためのコンテンツ作成。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
49	千葉市養護教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦	☐	☐	☐
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 (個別の教育支援計画作成例)

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

実施可能な環境（設備やルール等）が整っていない。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
LD等通級指導教室へのタブレットPC導入に係る活用の在り方と効果測定	☒ ①	☒ ③	☒ ④	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐	☐
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

使用したことのない教員や保護者に対しての操作スキルの伝達が必要。 活用場面を広げるための学校と家庭の連携が必要。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

特になし

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

・タブレットの不足 ・ネット回線の整備 ・使用にあたってのガイドラインの整備
--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
50	川崎市総合教育センター特別支援教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

文部科学省等他機関のコンテンツを紹介

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

担当する他業務との調整

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

技術面で、時間や人数の制限、機器や接続の管理。ソフト面で、個人情報等の情報管理。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
特別支援学級における個別の指導計画に基づく一人一台端末の活用	①	②	③	④

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	②	③		
---	---	---	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ②

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象（予定）の校種を下の選択肢から選択

☒ ②

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入（最大3つ）
（校種、特別支援学級、通級の別も記入してください）

個別に課題を作成、配布（特別支援学級・特別支援学校）

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

児童生徒の実態に合わせた課題の準備。家庭のICT環境の把握。スケジュール管理や学習量の調整について、家庭との連携。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

重度心身障害児、病弱児を対象としたICT活用の実践について伺いたい。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
51	横浜市特別支援教育総合センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

②

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
52	名古屋市教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入 (最大3つ)

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ③ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している (公開予定の) 「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

学校数や受講者数に応じた不具合の調整 双方向による研修の人数が制限されること

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し (最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択 (最大4つ)

研究テーマ (仮題でも可)	研究方法 (予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成 (開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択 (複数選択可)

☐	☐	☐	☐	☐
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている (課題であった) ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

一人で操作することが難しい児童生徒への活用の在り方 個別または協働で学習する際の障害に応じたアプリケーションや事例
--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
53	京都市総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入(最大3つ)

各校にて、家庭で取り組める学習課題の提示として、体操や漢字の書き方などの動画を配信している。

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

一人一人の児童生徒の発達段階に応じたコンテンツの配信ができていない。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している(公開予定の)「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
(複数選択可)

☒ ② ☒ ③ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修での環境設定がうまくいかないことがある。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1)へ)

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し(最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択(最大4つ)

研究テーマ(仮題でも可)	研究方法(予定)
高等学校段階における入院生徒に対する教育保障体制整備事業 ※文部科学省委託事業	④

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成(開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択(複数選択可)

☒ ① ☒ ② ☒ ③ ☐ ☐ ☐ ☐

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている(課題であった)ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙げられていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
54	大阪市教育委員会

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

③

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

②

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①					
---	--	--	--	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

①

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
学習上の支援機器等教材活用評価研究事業	④			

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

②	④				
---	---	--	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ②

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

障がいのある児童に対する双方向授業、オンライン授業(小・中特別支援学級)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
55	広島市教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

学習プリント（国語・算数）
パソコンで使用するデジタル教材（2つ）及びその使い方動画（2つ）
「もののなまえ」などの動画教材（フラッシュ型教材）（4本）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

・児童のみで操作することができる学習コンテンツの作成が難しい。 ・具体物を使った学習が必要な子に向けての動画提供ができていない。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ③ ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
①ガイドブック等の冊子	②プレゼンテーション資料	③講義の動画	④デジタル教材(ダウンロード可)	⑤教材・教具のデータベース	⑥学習指導案のデータベース	⑦その他（相談機関・特別支援教育に関する情報などのリンク）

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

・広島市はZoom等による同時双方向のオンライン研修がまだ実施できていない。 ネット環境等の整備が必要である。
--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☐ ①発表会の実施 ☐ ②冊子・CD等で配付 ☐ ③ホームページで公開 ☐ ④研修での活用 ☐ ⑤学会での発表 ☐ ⑥その他（ ）
--

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ③

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

--

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

--

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

・ 知的障害のある児童生徒に対しての効果的な指導法 ・ 動画を「見るだけ」など一方向にならないための工夫 ・ 提供される機器について(広島市はiPadの予定) ・ Wifi、appleTVなど周辺環境の整備について

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
56	北九州市立特別支援教育相談センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

①

①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

④

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

②	③				
---	---	--	--	--	--

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

受講生の理解度を確認して進めることができない。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

①

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
保健福祉局と連携したMSPAの活用による早期からの支援体制構築事業	①	⑥		

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

④	⑥			
---	---	--	--	--

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

医師会との連携のための予算の計上・時間の捻出。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象（予定）の校種を下の選択肢から選択

☒ ②

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入（最大3つ）
（校種、特別支援学級、通級の別も記入してください）

特別支援学校における授業動画の公開

小・中学校通常の学級を対象とした授業動画の公開

小・中学校通常の学級を対象としたオンラインによる学級活動指導

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

児童生徒の理解度の確認が不十分。オンラインでの授業を進めるために必要なスキルの整理が不十分な
ため、教員によって差が生じやすい。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

担任ではなく、指導主事による授業動画の作成、配信。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
57	福岡市教育委員会発達教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ② ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

教科に関する学習の支援となるコンテンツ
学校生活を送る上での支援となるコンテンツ
困難さの改善・克服につながるようなコンテンツ

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

多くの子どもたちを対象として作成すると、取り扱う内容が一般的になるのではないかと懸念している。

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☒ ⑥	☐	☐	☐	☐
---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

障がい種や校種に応じたコンテンツの作成が望ましいと思われるが、現段階では一般的な内容にとどまっている。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
生徒の情報活用能力を高める特別支援教育 ～個別の指導計画に基づくICTを用いた学習活動・支援を通して～	☒ ④	☐	☐	☐
児童生徒が「わかった」「できた」を実感できる授業実践 ～特性に基づいたICTの活用を通して～	☒ ④	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ①	☒ ②	☒ ③	☒ ④	☐
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

個別性が高く、般化することが難しい。 研究成果の還元・活用にあって、個人情報の取り扱いに課題がある。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ②

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

Zoomによる朝の会・帰りの会への参加(特別支援学校)

Zoomによる朝の会・帰りの会への参加、教科等学習への参加(特別支援学級)

教科学習に関する動画配信(特別支援学級)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

個性が高く、Zoom等で同一内容の授業の一斉配信は難しい。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

児童生徒が在宅でも参加できる授業内容を模索している。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

授業でどのように活用しているか、また、休校中等で在宅中の児童生徒への遠隔授業の実例を知りたい。
有効な学習コンテンツの実例(障がい種、校種別)について知りたい。
ICT機器の使い方の説明やルール等の共通理解をどのように周知しているか知りたい。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
58	静岡県特別支援教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

② ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

③ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

- ・ICT環境が整備途中にあり、各学校の環境にばらつきがあること

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

- ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（ ）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

--	--	--	--	--	--

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

(特別支援学級) デイジー教科書の活用による家庭学習における読みの支援

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

・ICTを活用した支援を行うためのICT環境の整備、教員のスキルの不足

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

・特別支援教育コーディネーターを対象とした「LD児へのICTを活用した支援」についての研修会の実施

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】
特別支援教育における
学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
59	浜松市教育総合支援センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

④ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
(①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択（複数選択可）

①					
---	--	--	--	--	--

- ①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンラインでの研修支援は、これまでやってこなかったことなので実施方法を関係職員が理解し、実施するに難しさがあったが、オンライン研修が頻繁に行われるようになり、無理なく実施できるように

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

① ② ③

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）		
多層指導モデルMIMの研究	③	④	⑥

- ①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他（MIMデジタル版の活用）

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

①	④			
---	---	--	--	--

- ①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

コロナウイルス感染症対策のため、研究成果発表会が縮小開催となった。

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

休校期間の自宅学習による、学力格差の拡大。学校に行かない状態が続いたことによる生活リズムの乱れ。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

小中学校の特別支援学級の児童生徒は、休校期間中でも登校しても良いことにし、学校で自習を見守った。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

--

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
60	新潟市立総合教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入(最大3つ)

授業動画
学習に使えるデジタルコンテンツの紹介

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

ネットワーク環境が整備されていないこと。 特別支援学校の児童生徒が使用できるものが少ないこと。
--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している(公開予定の)「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☒ ④	☒ ⑤	☐ ②	☐ ③	☐ ⑥	☐ ⑦
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

オンライン研修は演習を取り入れにくく、内容が伝達になりやすいこと。 特別支援教育を担当する教諭の悩みを共感したり共有したりする時間が取れないこと。
--

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択

(①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ③ ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し(最大3つ)、主な研究方法を下の選択肢から選択(最大4つ)

研究テーマ(仮題でも可)	研究方法(予定)			
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成(開発) ⑥その他 ()

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択(複数選択可)

☒ ①	☒ ②	☒ ③	☒ ④	☒ ⑤	☐ ⑥
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている(課題であった)ことを具体的に記入

--

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ③

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☐

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

ネットワーク環境の整備が進んでいないこと、教師のICTスキルが不足していること。
教師が使えるタブレットがないこと。

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

新潟市教育委員会が家庭のネットワーク環境も含めて整備を進めている。

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

GIGAスクール構想にむけた研修を各自治体はどのように推進しているか。
特別支援学級におけるICTを活用した授業づくりの実践例をどのように集積しているか。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会(青森県大会)聴取事項調査票

【全体発表・協議】 特別支援教育における 学びをつなぐICT活用

機関番号	機 関 名
61	相模原市教育センター

1 インターネットを活用した障害のある子供の学習支援について

- (1) 貴機関のホームページにおける「障害のある子供対象の学習コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(2)以降へ、③④の回答の場合は2(1)へ)

☒ ③ ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (2) 学習コンテンツの具体的な内容を記入（最大3つ）

- (3) 学習コンテンツを作成する上で課題であると考えていることを具体的に記入

--

2 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について

- (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況を下の選択肢から選択

☒ ① ①実施している ②検討中である ③実施する予定はない

- (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無を下の選択肢から選択
 (①②の回答の場合は(3)へ、③④の回答の場合は(4)へ)

☒ ① ①ある ②作成中である ③検討中である ④作成する予定はない

- (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」を下の選択肢から選択
 (複数選択可)

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥	☐ ⑦
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①ガイドブック等の冊子 ②プレゼンテーション資料 ③講義の動画 ④デジタル教材(ダウンロード可)
 ⑤教材・教具のデータベース ⑥学習指導案のデータベース
 ⑦その他 ()

- (4) オンライン研修の実施や研修コンテンツの作成において課題であると考えていることを具体的に記入

研修コンテンツについてはホームページではなく市内小・中学校ネットワークシステム内に設けている。

3 「特別支援教育におけるICT活用」に関する調査・研究事業について

- (1) 貴機関が計画・実施している調査・研究事業の有無を下の選択肢から選択
 (①、②の回答の場合は(2)へ、③の回答の場合は4(1))

☒ ① ①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) 具体的な研究テーマを記入し（最大3つ）、主な研究方法を下の選択肢から選択（最大4つ）

研究テーマ（仮題でも可）	研究方法（予定）			
児童生徒の情報活用能力の育成に関する研究 (通常の学級、特別支援学級における研究)	☒ ⑥	☐	☐	☐
I C Tを活用した授業の実践に関する研究 (通常の学級、特別支援学級における研究)	☒ ④	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

①アンケート調査 ②インタビュー調査 ③学校訪問調査 ④研究協力校による実践研究
 ⑤デジタル教材作成（開発） ⑥その他 (教育研究員による研究)

- (3) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（複数選択可）

☒ ①	☐ ②	☐ ③	☐ ④	☐ ⑤	☐ ⑥
---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

①発表会の実施 ②冊子・CD等で配付 ③ホームページで公開 ④研修での活用 ⑤学会での発表
 ⑥その他 ()

- (4) 上記研究を行う上で課題であると考えている（課題であった）ことを具体的に記入

環境整備、教職員のICTスキル

4 コロナ禍における障害のある子供へのICTを活用した学習支援の取組について

- (1) 都道府県内の学校における、特にコロナ禍におけるICTを活用した学習支援の取組状況について
教育センター等での調査の実施の有無を下の選択肢から選択

☒ ①

①調査している(した) ②予定している ③予定はない

- (2) (1)で①又は②を選択した場合は、調査対象(予定)の校種を下の選択肢から選択

☒ ②

①特別支援学校 ②小・中・高等学校(特別支援学級、通級) ③決定していない

- (3) コロナ禍における都道府県内の学校での特徴的な学習支援の取組の内容を記入(最大3つ)
(校種、特別支援学級、通級の別も記入してください)

市内中学校(特別支援学級)におけるオンラインでの朝の会

市内小学校(特別支援学級)における課題の動画配信

- (4) 各学校から今回のコロナ禍における学習支援の課題として挙がっていること、教育センター等で課題
であると考えていることを具体的に記入

オンラインによる授業を行っていく上での教員のICTスキル

- (5) (4)の課題に対して工夫していることがあれば具体的に記入

研修の実施(G-suiteの活用について等)

5 ICT活用に関する事項について、特に、情報交換や協議する内容の希望があれば、記入してください。

第44回全国特別支援教育センター協議会研究協議会（青森県大会）聴取事項集録

発 行 日	令和2年10月
編集・発行	第44回全国特別支援教育センター協議会 研究協議会（青森県大会）事務局 （青森県総合学校教育センター） 〒030-0123 青森県青森市大字大矢沢字野田80-2 TEL 017-764-1993 FAX 017-764-1992